



### 滿蒙開拓義勇軍に

### 元氣鼓舞の壯行會

#### 今廿六日縣社に祈願祭の後 湯本小學校講堂に於て

本縣から送り出された滿蒙開拓義勇軍は既に八百余名に上り同開拓の中堅として大陸に進出した。これ等の青少年は滿蒙の新天地開拓に備へて内地並に現地の訓練所に入り心身の錬磨に努めてゐるが今回重ねて渡滿する第五回の義勇軍八十名の壯行會は、今廿六日午後二時湯本町に於て舉行され縣社温泉神社に願望成就身休健固の祈願祭の後三時から同町高等小學校講堂に於て壯送を祝する催ひをなし縣警務部から臨席せる保官その他地方有志の激勵の辭あり

### 少年開拓軍

今廿六日出發

石城郡植田町の高倉秋山正文(二七)君と植田の湖谷文三君(二七)は共に第五回滿州移民青少年義勇軍として今廿六日出發したが秋山君は實兄光男(一兩)君が出征中であつて此の二人の兄に負けず滿州開拓の礎石となる雄々しい決意を以て郷家に別れた

### 揚線船の部屋で

### 三漁夫の窒息死

#### 室を閉ぢた炭火から

小名濱町の船曳場芳賀源四郎氏所有揚線船第四運徳丸廿三トンの船長濱家良藏外三十四名の乗込みで今廿六日未明出航に當り午前一時船員の點呼を行つたところ三名足らぬので船内を調べると甲板下の部屋の中に菅森源生(三)漁夫後藤孫代(三)同田中音松(三)同西谷石太郎(四)が窒息死亡し居るを發見大騒ぎとなつて所轄警署の検視を受けたが死者の三名は前夕から船室

### 菊田方部青年校

### 九校聯合演習

石城郡南郷菊田方部青年學校九校の聯合演習は来る二十八日上野野村の原野に於て行はれるが行動開始は午前九時で南郷は同村瀧分教場より北郷は中妻部よりこれに對應し藤川を差挟む遭退戦を午前十

百有餘日... 演習場... 演習日... 演習時間... 演習場所... 演習内容... 演習結果... 演習感想...

### 常識講座

テーゼは骨髄とか命題とか綱領とか論文または労働運動などに於ける運動方針書のことだアンチテーゼと云へば其れと反對、アンチは反對の意で反軍主義はアンチミリタリズム

### 木もなく草もなく た、揚柳に風寒し

平市大町出身 船山 孝次

### 昨日好間に火事

石城郡好間村の北好間字行人澤小野林太郎(三七)方から昨二十五日午後二時半頃火災し居室一棟を焼失して同四十分頃鎮火したが原因は焚火の不仕来からで損害百圓であると

### 協和會の 會旗樹立式

來る二月十一日

平署管内に於ける協和會は現在百三十三名の會員を有し豫て調製中であつた會旗が此の程出来上つたので來る二月十一日の紀元節を以て同署會議室に春季總會を開催の席上盛大な樹立式を舉行すると

### 平市參事會

來る二十八日

郡市參事會は來る二十八日午前十時から開催される今回の案件は前回保留となつた平窪の灌漑用水池修理費地調査の決定と商業校敷地を第五小學校敷地と換えた登記手續を履行する處理、市内二丁目區長山崎孝之助氏の死去による

### 平小鐵道の批判

代議士 星

それが昭和十三年度の第七十三議會には百五十四萬三千圓になつてゐる、  
一、昭和二年の第五十二議會には八哩七分の建設費を百七十五萬圓とし四年間に支出されることになつてゐた、  
然るに昭和八年度の第六十四議會には物價低減の爲め六十一萬七千圓の組替減を見て百十四萬三千圓になつてゐる、

### 櫻花の四月に 自動車業大會

平市に於て

縣下自動車業者の大會は來四月櫻花の平市に於て舉行の筈であるが右の備に付き縣自動車協會平支部では今廿六日午前十時から平署に役員會を開き準備協力をなした

### 磐炭發電所で 軍後へ三十圓

平市宇須賀町磐炭發電所の

體育會員一同は金三十圓也を贈金し金十五圓を皇軍慰問費に金十五圓を出征將士家族扶助金の中へ今廿六日加美山武夫氏の代表で市の軍事移援會に寄附す

### 湯本から慰問袋 四百八十四個

石城郡湯本町では本縣後か

江名町長河野嘉藏外五名の片瀨廻りの請願は同じく男爵國田貴族院議員の紹介によつて採擇されてゐる、  
四、以上は重なるものであつて福島縣會もまた帝國議會も片瀨廻りの請願を何れも採擇してゐる、  
五、昭和十二年六月石城郡一市三十八ヶ町村中一市三十三ヶ町村長等が連署を以て片瀨廻りの建設促進陳情書を中島鐵道大臣に提出された、

### 青果市況

中央青果市場

小葱(十把) 高値 安値  
人参(一貫) 二〇〇 一七〇  
牛蒡(一貫) 一〇〇 九〇  
蓬連(十把) 一〇〇 九〇  
丸大根(十本) 一〇〇 九〇

